

東京商工新聞

第509号

発行 東京商工団体連合会

〒116-0013 荒川区西日暮里6-62-1

電話 03-5692-5081

FAX 03-5692-5091

発行責任者 井賀眞一

ホームページ [東商連](#) 検索 電子メール mailadm@toshoren.jp

ジェンダー平等社会を実現しよう 東婦協総会

生かそう憲法 守ろう暮らし・商売を

東商連婦人部協議会 午前中は諸提案や代表
(東婦協)は7月27日 発行 午後3時の会場
に、第51回定期総会を 田会長からあいさつをい
開催しました。定数61 に行い、各婦人部の取り組
人に対し32人が出席し めを中心に交流し、決議
ました。あいさつに立つ 案の内容を深めました。
た井賀会長は「政治を変 総会決議案・まとめ報
え、安心できる商売・く 告、決算・予算案は満場
らしをしよう。思いっき 一致で採択されました。
り話し合っ婦人部活動 来賓で東商連から武田武
をより良いものにしよ 会長と大内朱史事務局
う」と呼びかけました。 長、東婦協相談役の今野



諸提案は満場一致で採択

【発言要旨】
江東民商婦人部 佐々木さん(建設業)
記帳カフェを1回、国
保や相続対策の学習会な
どを3回、クリスマスス
ー作りや絵手紙教室など
多彩な活動を行ってき
た。新しい役員や参加者
づくりに悩
んでいる
が、部員の
声を大切
に、記帳カ
フェの定例
開催や部員
の要求に基
づいた活動 業者婦人の
地位向上をめざして活動
していきたい。
葛飾民商婦人部
石澤さん(鶏肉卸)
絵手紙教室を定例開催
している。おしゃべりし
たり、愚痴をこぼしたり、
笑ったり賑やか。毎年、
年末になると作品を寄せ
集めてカレンダーを作成
し、販売している。今年
は売上金をパレスチナ・
ガザ地区にいる子どもた
ちへ寄付をした。一日も
早く停戦を。パソコン会
計中心の記帳カフェも始
め、自主計算・自主記帳
運動を推進していく。



午後の分散会の様子

板橋民商婦人部 鈴木さん(エステ)
一昨年から領収書整理
会を開催している。部員
から「領収書の整理の仕
方を教えてほしい」とい
う声が寄せられ、申告相
談会に対応する役員と事
務局の負担を減らしたい
と思ったのがきっかけ。
豊島・文京民商の「姫さ
ま会」(部員のお店に行
って交流を図る取り組
み)を板橋でも行ったが
とても楽しかった。所得

核兵器のない世界を 各地の平和大行進

1958年以来毎年、
核兵器の廃絶をめざし、
8月の広島・長崎にむか
って全国で行進していく
平和大行進。今年で67
回目の歴史ある取り組み
です。各地で取り組み
た行進に各地の民主商工
会(民商)も参加し、歩
きながら平和と核兵器廃
絶をアピールしました。
途中、雷が鳴りだし、
雨も降りましたが豪雨で
はなく、最後まで歩きま
した。
政府が直ちに核兵器禁
止条約に署名して批准
し、核兵器の被害の根絶
と核兵器のない世界の實
現、被爆者を援護するよ
うアピールしながら歩き
ました。道中、ところど
ころにスタンディングを
している人も目立ちまし
た。
民商からは3人、全体
で80人が参加しまし
た。解散地点の青戸平和
公園では世界大会に参加
する代表団が紹介され、
民商から今井副会長が
「平和への思いをしっか
り持って参加してきま
す」と決意を述べました。
(葛飾民商 小林智子)

原水禁世界大会に参加して

清瀬久留米民商 北村 大空さん(建設業)

8月4日、6日に開催
された原水禁世界大会に
参加してきました。原水
禁世界大会に参加する
も、広島に行くのも初め
てでした。
世界大会にはベトナム
や韓国、アメリカなどの
世界各国から来ているこ
とにも驚きました。
祖母から「自分たち
が働いていた炭鉱の町に
だからこそ自分たちがで

も空襲があったんだよ」
というくらいにしか戦争
の話は聞いたことなかつ
た私にとって、被爆者の
方から被爆体験を聞いた
ときは知らなかったこと
と驚きの連続でした。被
爆者の平均年齢は85歳
と聞き、直接被爆
者から体験が聞けなくな
ることは残念だけれど、
原爆ドームにも行っ
て『見て学ぶこと』がこ
んなにも大切なことなの
かと痛感しました。
世界大会の全体会で、
私と同じ年頃の「高校生
平和ゼミナール」の子た
ちが「核兵器はいらない
!」と力強く訴えてい
たことも胸に響きまし
た。
3日間を通して、「本
当に平和が一番」と強く
思いました。いま、ロシ
アとウクライナの戦争を
見ても、あるのは被害た
がとつていました。



原水禁世界大会の様子

八王子民商婦人部
森谷さん(望遠鏡製造販売)
おしゃべり会を数回開
催。部員(会員)同士つ
ながるには手紙だけじゃ
なく声掛けが必要。声掛
けの中でも、そのときの
おしゃべり会を数回開
催。部員(会員)同士つ
ながるには手紙だけじゃ
なく声掛けが必要。声掛
けの中でも、そのときの

午前10時から王子駅
前公園で集会を行い、猛
暑の中王子5丁目団地ま
で北本通りを「核兵器は
いらぬ!」「平和な世
界をつくらう!」など訴
えながら行進しました。
旗は板橋に引き継がれま
した。
(葛飾民商 小林智子)



まちにアピールしながら行進(北区)



核のない世界を実現しよう(葛飾)

東京湾で船釣り！

アジなど30匹以上の釣果も

蒲田民商共済会

7月20日、蒲田民商共済会は15人の参加で船釣りを行いました。羽田にある船釣り屋「かめだや」さんを利用して頂きました。天気は晴れ、船から見る東京湾の景色は最高でした。初参加した方が「意外に使う道具や、作業工程が多く大変。船酔いもすごかったですが、まわりの方にも教えてもらいながら釣れた時の感動は最高でした。10匹釣れました」と話し、他にも「釣れて楽しかった」「また行きたい」と感想が出ました。



晴天のもとでたくさん釣りしました

蒲田民商共済会 白石純也

清瀬市 白井昌子
緑のカーテンをと今年一本のゴーヤを植えました。立派に育ちペランダまで届いています。ゴーヤチャンプルーや佃煮、近所の方やサークルの仲間にもらっていたく

前号のパスルの答え
サーフボード
次の方に図書カードを送ります。
土井 蓉子(葛飾区)
鈴木 トミ(足立区)
高瀬たか子(大田区)
敬称略

読者の

ひとこと



8月15日忘れない
足立区 高橋陽子
79年前、母と玉音放送を聞きました。母の目に涙がありました。戦争は苦しくて貧困にもなりません。二度と戦争が起らないようにひたすら平和を望みます。
板橋区 千葉一成
板橋民商婦人部の「姫さま会」がよかったです。ひとりでお店を開いている原田さんも訪問を受けて「頑張ろう」と思ったのではないのでしょうか。



お楽しみ図書カードが当たる
ザ・クロスワード
No.180
ヨコのカギ
1 だんごなどを供えて満月をながめます
4 9月の第3月曜日は.....の日
7 朝発行する日刊新聞.....汁。水.....画
9 シャイ。.....な性格
11 カメやカッパの背中.....婚。.....三.....四
13 陰気の反対語
15 医師や看護師の衣服
16 鳥獣を生けどる仕掛け
17 イブの夫の名は？
19 釣りの擬餌(ぎじ)針
21 『人形の.....』
22 食用のカタツムリ
24は嫁に食わずな子ども向けの.....図書
タテのカギ
1一升に金一升
2 胸まわり。バスト
3 家族や親類
4 乗車.....。入場.....。商品.....。の石
5 道はた.....の石
6 首都はキウウ
7 クラシックの音楽曲
8 人生七十古来稀なり
9 9月の誕生日
10 コロナなどの病原体
11 豚の塩つけのくん製肉
12カップ
13 つばき。よだれ
14 収入より支出が多い
15 Mより小さいサイズ
16に入りては.....に従え

「解きカギを解いてクロスワードを完成したら、二重ワクの文字をうまくつないで言葉完成させてください」

夜空に咲く

大輪の花火

八王子民商 花火見物

八王子民主商工会(民商)は、7月27日に民商事務所3階事務所で恒例の花火見物を行いました。家族連れの子どもたちも含めて29人が参加しました。会議室の窓は全部取り外して花火見物仕様になりました。ペランダでは青年部の皆さんが焼きそばや焼き鳥、ウインナーを酷暑のなか焼いてくれました。いよいよ花火大会の開始が近づいてくると、「初めてこんな近くで見ます」と皆ソワソワし始めました。



スマホを構えて花火を撮影する人も

最初の花火が打ちあがり、「音がすごい」「花火が大きく見える」と大はしゃぎ。小さいお子さんが音にびっくりして泣き出してしまいました。お楽しみ時間はあっという間に過ぎ、最後は小沢会長の一本締めで閉会となりました。(八王子民商 狩野宏子)

宮沢賢治など5作品 朗読会

板橋民商婦人部

「婦人部で朗読会をやってみよう」「平和の学習もしたいね」。板橋民商婦人部は8月4日に朗読会を開催し、19人が参加しました。朗読会の読み手は劇団銅鑼(どら)に所属する劇団員の方々が担当し、宮沢賢治の「雨ニモ負ケズ」の朗読から始まりました。「双子の星」では劇団員による登場人物をイメージした衣装を着用

した演劇も入り、目も楽しんでみました。「へいわってどんなこと?」「(作:浜田桂子)は12人の劇団員が1人ずつそれぞれページを朗読しました。「ばくだんなんかおとさない。いややまちははかいしない」「いやなことはいやだつてひとりでもいけんがいえ」と、朗読を聞いた参加者から「言葉に胸を打たれ、目がウルウルした」「パレスチナ・ガザ地区にいる子どもたちのことが思い浮かんだ」などの感想が出されました。

朗読会後は劇団員と交流。参加者の中に地域の小学校や老人ホームで音読ボランティアをされている方が多く、「どつやって発声練習しているの?」「噛まずに読む方法ってある?」などの質問が出されました。「登場人物の体格や性格などイメージして声を覚えていきます」と劇団員の福井夏紀さんが即興で体の大ききそうな王様役の声を出すと会場は大盛り上がり。感想交流でも「聴いて楽しい、見ても楽しい朗読会だった」「素敵な作品に触れられて本当に良かった」という声も寄せられました。

朗読会では他にも「星と柱を数えたら」(作:小川未明)、「クレヨン王国いちご村」(作:福永令三)が紹介されました。

俳句

石川貞夫選

八月や折鶴の嘴尖らせて
三鷹市 根岸 操
〔評〕現在の平和を巡る危うさに折鶴も怒り心頭。
親をまつ子つばめ四羽ガザ空爆
足立区 望月千恵子
〔評〕燕の果を見上げつつ、ガザ空爆への募る怒り。
ねむの花天使のように跳ねている
大田区 山根 康子
〔評〕合歓の花の姿を、思いを込めて美しく表現。
夫の夏思いをリュックに講演へ
大田区 高橋 清美
大声でドラマ主題歌夏の空
大田区 馬場 恵子

※他にも佳句あり。次回もぜひ健筆を！
〔投稿規定〕ハガキに3句以内。未発表に限る。住所・氏名・電話番号を明記のこと。締切は毎月第2月曜日。宛先は東京商工団体連合会「東京商工新聞」編集部。掲載者には図書カードを贈呈いたします。